



2006 2007
Gifu North R.C.



岐阜北週報

WEEKLY REPORT

1206

例会 毎週水曜日 題字 小森 保敏
会場 岐阜都ホテル 岐阜市長良福光桃林 2695
tel 295-5222(代)
事務所 岐阜商工会議所(岐阜市神田町2) tel 264-9235(代)

会長 小森 保敏
副会長 岡田 忍
幹事 永瀬 章
会報記念誌委員長 谷田 育子

<http://gifukita-rc.com>



平成 19 年 5 月 9 日 発行

4 月 ローターリー雑誌 月間

本日のプログラム

第 1207 回例会 5 月 9 日(水)

慶祝行事

クラブフォーラム(1)

担当: 25 周年実行委員会

第 1206 回例会 4 月 25 日(水)

卓話

担当: 竹村会員・相宮会員

- 点鐘
- 国家「君が代」斉唱
- ローターリーソング「手に手つないで」
- 四つのテストの唱和

ビジター紹介 親睦交流委員会

・特定非営利活動法人(NPO)

わいわいハウス金華理事長・・・吉田 好成 様

会長挨拶 小森 保敏 会長

一言ご挨拶申し上げます。本日は、日本の食料自給について話したいと思います。地球では、1分間に21人の子どもたちが、5歳の誕生日を迎えることなく亡くなっています。全国で国際協力機構とともに、ピースマラソントークを展開している歌人の田中あきよしさんが編集した「地球では1秒間にサッカー場一面分の縁が消えている」に記されているデータである。

この一冊には、当たり前前に衣食住の要求を満たすことができる日本に暮らしていると、聞こえていない、世界の声にならない声を、さまざまなデータを通して伝えている。世界では、毎日一万一千人の5歳以下の子どもたちが、栄養失調で命を落している。

その一方で、日本のスーパーやコンビニには売れ残りとして捨てられている食料は年間一千百三十万トンで、世界の食糧援助総量一千万トンを上回っている。飽食の時代といわれる日本で、私たちが世界の人のために、地球のために、普段の生活の中からできる何かがあるのではないだろうか。

世界の貧困は、対岸の火事ではない。日本の食料自給率を考える時、あらゆる食料の輸入が一切止まったら、たちまち食べるにも困る状況が起きても

おかしくない。日本では廃棄されている食料で、世界のどれだけの命が救えるかを考え、日々の食事を感謝して味わい、いただきたいものであるという事をお願い申し上げまして挨拶といたします。ありがとうございました。

出席報告 出席委員会

本日のホームクラブ	28 / 31	90.32%
-----------	---------	--------

本日のホームクラブ欠席者 3 名

永瀬章君・波多野光弘君・山口八郎君

委員会報告

親睦交流委員会 松野 会員

6月9日創立25周年記念例会の御案内をボックスに入れました。次回5月9日(水)迄に出欠の返事を下さい。

今回は欠席の人も登録費用は1万円必要です。御婦人の方も同席されても費用は変わりませんので、ぜひ、御婦人の方も参加されます様お願いします。

ニコニコボックス

* 神谷良子さん・・・今日も元気で!!

* 竹村博之君・・・本日の卓話、吉田先生よろしくお願ひします。

例会行事 卓話

吉田先生の紹介 竹村 会員

岐阜市に生まれ、金華小学校稲波中学を卒業、県立岐阜商業高校在学中は、特にすぐれた野球の選手で、県岐商の黄金時代を築かれた方で、昭和31年には、春、夏、甲子園に出場され、準優勝に迄、導かれた方です。32年には清沢投手とバッテリーを組んで、春、夏、出場され、ベスト4迄進まれました。

34年に早田大学に進まれ野球で活躍されました。卒業後も社会人野球で活躍され、昭和40年に市役所に入庁され、21年間勤務され、61年に退所され、62年には市議会議員に立候補され、トップ当選され、4期務められました。

平成13年、14年の2回に渡り市長選にも出られましたが、残念な結果に終わりましたが、その後、金華校下に生まれられた生家を県下初の民営公民館という

事で、わいわいハウス金華というものを造られ、それを、特定非常利活動法人として組織をされ理事長に就任されました。

平成16年には、金華校下の老人クラブ連合会長、又、金華ふるさと福祉村等を設立され、理事長、副理事長に就任されました。

平成18年には、岐阜市の老人福祉センターの運営もわいわいハウスに依託され、有楽園の副理事長も務められておられます。

老人問題についても真剣に取り組んでおられる方なので、それらについても有意義な卓話が伺えると思いますので、よろしく御願います。

わいわいハウス理事長 吉田 好成 様

吉田好成でございます。身に余る御紹介を頂きまして、誠に有難うございます。NPO法人で、私共の活動は、いったい何をやっているのか・・・をお話させて頂きながら、わいわいハウス金華のパンフレットに添って紹介させて頂きます。

- わいわいハウス金華 -

歴史と文化と自然の接点である「金華」は高齢者比率が31%を超え、福祉機能の整備が急務となっています。しかし、今まで行政と企業が市民生活に必要な「公共サービス」を担ってきましたが、公平・効率を求められる行政と、利益追求を目的とした企業だけでは、複雑化し個別化する問題に対して迅速に対応する事が困難となり、地方分権が進む中、福祉予算も削減されていくのが現状です。

地方分権の進展や、少子・高齢化、人口減少問題が到来し、様々な社会背景に「協働の町づくり」の必要性が大きくクローズアップされてきました。

そこで、福祉機能の充実を図るために、小回りの利く地域に密着した、行政や企業ではない中間の第三者機関として「特定非常利活動法人」の必要性が高まり、「特定非常利活動法人わいわいハウス金華」としてスタートしたところであります。

元気な高齢者がいつまでも元気であるため健康・福祉の充実を目的に活動いたしております。是非、ご理解とご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

- かけこみ寺事業 -

- ・悪質な勧誘や詐欺から地域を皆で守る
- ・かけこみ寺事業 無料相談について

- 介護予防事業 -

- ・元気な高齢者がいつまでも元気であるための健康づくり
- ・高齢者 金金サロンの開催について

- 民営公民館活動事業 -

- ・シニア生活支援
- ・サークル活動支援
- ・飲食サービス
- ・シニア人材支援(マッチングサービス)

- わいわいハウスの一週間 -

月	毎週/10:00~	シニア相談窓口
火	毎週/1:00~	女性麻雀入門講座
	第2/10:00~	手芸教室
	第1・第3/10:00~	書道教室
水	毎週/10:00~	シニア相談窓口
	第1・第3/10:00~	シニア何でも 保険相談
木	第1・第2・第3/10:00~	健康太極拳教室
	毎週/1:00~	女性麻雀入門講座
金	毎週/11:00~	金金サロン
土	毎週/1:00~	囲碁倶楽部

- わいわいハウス金華のNPO活動に

ご協力ください -

わいわいハウス金華の運営基盤となる資金は、会員制度を基本としております。本来の目的である「元気な高齢者がいつまでも元気であるための健康・福祉の充実」にご理解とご賛同を賜り、広く会員を募集しております。是非ご協力をお願い申し上げます。その他、サークル活動募集もしております。

小泉さんが言われた、管から民へ、大きな政府から、小さな政府にという民間に出来る事は、民間で...

先日もテレビを見ていましたら、山口県が1000人、入る刑務所が、民間委託するという事で、もうむかしの頭ではついて行けません。パルルプラザも5月末に指定管理者制度の応募が出ています。市が依託して民間が運営するのです。これからはこの様に社会が変わってくるのです。皆さんの町造りは、皆さんの地域でやって下さい。皆さんが主権者で主体ですよ。

住民自治基本条例をずっと見ていますと、住民運動も出来る様になりました。町造りも市民が主体ですよ。地域が主体ですよ。こういう社会に変わります。他都市では、税金の撤収なんか民営化されてきます。警察官もキップ切りとかは民営化されていきます。

そこに、今迄の様に役所が何でもやってくれると思っていたら大間違いで、役所も借金をしっかり抱えているので、私は、その様な実体を見まして、自分の住んでいる校区で、立遅れない様に地域で頑張っていますが、流れは、以上の様な方法でどんどん変わっています。

別紙の様なサークル活動も募集しています。

- ・シニア相談窓口：お話し相手になります。どんなご相談にもお気軽にお話しください。リフォームや造園など、シルバーの経験を活かした人材紹介を行います。
- ・女性麻雀入門講座：麻雀は初めてという方に、ルールを覚え、ゲームを習熟していただきます。
- ・手芸教室：色々な材料を利用し、楽しみながら季節の小物を作りませんか？
- ・書道教室：先生と一緒に書道を基礎から学べます。

- ・シニア何でも保険相談：提携先の保険屋さんにより、難しく複雑な保険の話を分かりやすくお伝えします。
- ・健康太極拳教室：太極拳...心を豊かに大きく深い呼吸により大気を取り入れ、身体をゆったり柔らかく動かす、心と息と動きを三位一体にする健康体操です。
- ・金金サロン：ひとり住まいの高齢者の方を対象に、自然食材を中心としたお昼の定食で楽しい昼食会を開きます。
- ・囲碁倶楽部：囲碁の楽しさを教え、いつでも、どこでも囲碁を通じて気軽に仲間づくりができることを目的としています。
- ・整体師さんによる整体：介護予防として、提携先の整体師さんによる整体が受けられます。
- ・わいわいハウスの喫茶・お食事
- ・老人福祉センター「友楽園」

NPOが地域で担う立場というのは、今の様なお話と、パンフレットに添った説明で、充分ではなかったかも知れませんが、御理解賜って一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく御願います。



環境保全委員会 竹村 博之 委員長
岐阜新聞主催

「長良川を美しくしよう運動」協力して頂いて表記の運動について、大型連休の初日にもかかわらず4月29日(日)朝早くから、会員15名の皆様にご出席、ご協力して頂き有難うございました。

早朝のすがすがしい空気の中、清掃して頂き、良い気分になって皆様一日をお過ごしになられたことと思います。

次回は岐阜新聞主催の全国花火大会の翌日8月5日(日)の予定です。又、多くの会員の皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

➤ 閉会の辞 岡田 忍 副会長

➤ 点 鐘

次回例会のご案内 5月16日(水)

・卓 話

担当 苅谷会員・白木会員

担当/クラブ会報委員会 谷田 育子